

小論文試験問題 配点 50 点

次頁以降の【資料①】【資料②】を読み、以下の問いすべてに答えなさい。

問 1 (配点 15 点)

小問 1

先入観（事前の信念）と異なる客観的なデータを示された人間はどのように行動するかについて、【資料①】の著者は、下線を引いた「この気づき」を得る前に、どのような仮説を持っていたと考えられるか。100 字以内で説明しなさい。

解答は、解答用紙（問 1 用）の小問 1 部分に横書きで記入すること。

小問 2

【資料①】で示された 2 つの実験データは、問 1 の仮説をどの範囲で支持するものと考えられるか。上記範囲を明確にして、300 字以内で説明しなさい。

解答は、解答用紙（問 1 用）の小問 2 部分に横書きで記入すること。

問 2 (配点 15 点)

【資料②】に登場するジャストロー教授は、質疑応答の時間における学生からの質問を契機に、複数の振る舞いや言動（以下これらを「振る舞い等」という。）を通じて「人生の教訓」を学生達に授けようとしていたと著者は分析している。

それらの振る舞い等が著者のいう「人生の教訓」とされるのはなぜか。当該振る舞い等ごとに分けて 750 字以内で明らかにしなさい。

解答は、解答用紙（問 2 用）に横書きで記入すること。

問 3 (配点 20 点)

あなたが、客観的なデータを示して、異なる意見を持っているかもしれない相手を説得する必要に直面しているとする。

問 1、問 2 において解答した内容を踏まえ、あなたならどのような点に留意してその相手に接するか。あなたの考えを 1000 字以内で説明しなさい。

解答は、解答用紙（問 3 用）に横書きで記入すること。

※【資料①】【資料②】は、いずれも著作物からの引用である。本文を省略した箇所は《中略》または……で示したが、著者による見出し、強調表示や注等の省略はこの限りではない。数字の表記については、一部修正を加えている。

※【資料①】【資料②】の出典は、試験終了後速やかに大阪大学大学院高等司法研究科のホームページに公表する予定である。